

## 1. 案件の概要

### (1) 案件名

(和文) エルサルバドル教育省招聘

### (2) 研修期間

平成 27 年 5 月 25 日～同年 6 月 6 日

(全体受け入れ期間：平成 27 年 5 月 21 日～同年 6 月 7 日)

### (3) 研修員数 15 人

### (4) 国立大学法人 鳴門教育大学 研修コースリーダー 香西 武

## 2. 研修内容

5/25

学長表敬の後、オリエンテーション、理科コースの施設見学を実施した。見学した施設は、教員研究用の実践設備ではなく、学生指導用の設備（教科教育に関わる設備）を見学した。午後は、徳島県知事及び鳴門市長表敬を実施し、訪問の意図を伝えた。県知事からは、鳴門の渦の紹介や6次産業に関する説明があり、農産物加工に関して強い関心を持つ副大臣から今後の協力・連携の可能性について打診があった（当日の新聞報道を下に掲載する）。



鳴門市長表敬では、市の概要について説明があり、副大臣から水産物加工及び養殖漁業に関しての視察希望が出された。市長から対処する旨が伝えられ、企業局長が窓口となって対応の方向性が示された。午後4時から、エルサルバドルの教育についての講演がなされ、一般市民、大学生、大学院生など約50名の参加者があった。

5/26

「日本の研修制度と指導主事の役割」について、徳島県阿南市立羽ノ浦中学校細川威典校長の講話があった。研修員からは、指導主事の仕事と役割について強い関心が示された。

特に、指導主事が計画的に各学校を巡回し、指導していることについては関心が高いようだった。また、エルサルバドルにも教育技術力アシスタントがいるが、仕事の内容が違うということで、今後役割を見直す必要があるとのコメントもあった。

5/27

「日本の理科教育カリキュラム，新学習指導要領の方向性」について，東京大学日置光久教授より講演があった。教育基本法において学力が定義づけられていることに共感を示された。エルサルバドルでは，学力の定義が曖昧であるとのことであった。を示し，さらに理科カリキュラムの中で，各学年で身につけるべき科学的能力を明確に示し，学習内容が配置されていることに，関心が示されていた。副大臣については，午後の日程の中で，水産物加工会社の見学，養殖漁業の現実やそれらの製品販売の場も見学した。

5/28

「授業研究」について，鳴門教育大学小澤大成教授より，講話があった。授業研究のプロセスを解説した後，授業改善の方法として，日本で広く行われている研修方法として，その具体的な内容について，話がなされた。校内での研修場面や校外での研究集会などの場面での授業研究など，映像をもとに話が進められた。また，次週見学する初等理科教育論での場面，次週の金曜日に見学する附属中学校研究大会などにもふれ，具体的な話がなされた。エルサルバドルでは，授業を見てそれについて互いに話し合うことは非常に少ない言うことで，その運営方法等に関心を持ったようだった。

5/29

「教科書の執筆，編集，出版」の現場視察として，啓林館出版社本社を見学し，説明を受けた。

教科書の編集・製作について，啓林館編集部からその流れとレイアウト，原稿審議など具体的な方法について講話を受けた。そのあと，具体的な編集について，紙面の構成や，実験観察方法の収集，実験など具体的な説明を受けた。研修員からは，著者の選定方法や情報収集の具体的な方策についてなど，質問があった。

京セラを見学し，稲森フィロソフィーの話，アメンバー経営などについて説明を受けた。副大臣は非常に興味を持ったようで，展示物を丁寧に見てまわり，本研修終了後にも京セラの見学は印象的であったとのコメントが寄せられた。

5/30-31

日本の歴史，文化に対する関心を高めるために，京都市内にある歴史的建造物，日本文化施設への見学を行った。

6/1

午前：徳島県総合教育センターを訪問した。センターでは，「徳島県の理数科教育」についての講話があった。その講話に対して，以下の質問がなされた。

- ・SSH と企業の関係について
- ・数学オリンピックへの取り組みは，県レベルか
- ・割り算，図形に問題があるとのことであるが，難しい点は？
- ・センターと文科省の関係

- ・センターと鳴門教育大学の関係
- ・小学生に比べて中学生で数学に対するおもしろさが低下する。そのわけは？
- ・指導主事の活動が生徒に与える影響について研究例はないか

午後：吉野川市立川島小学校視察

川島小学校を訪問し、5年生理科の授業参観、児童等の交流活動などを行った。理科学習内容は、植物の生長の条件を考える授業で、5年生で指導すべき条件制御を意識した学習内容であった。児童から教師が予想していない質問があった場合はどのように指導するか、実験材料を選ぶ基準は？といった質問があった。また、先生のようなスーパーティーチャーになるにはどのようなことをすればいいのかという質問もあり、授業のレベルの高さを感じたようだった。児童との交流も踊りを披露するなど、非常に打ち解けた状況がみられ、すばらしい交流となった。

**エルサルバドル 教育視察で交流**

吉野川・川島小で  
エルサルバドルやパプア  
ニューギニアの教育関係者

の視察団が1日、吉野川市  
川島町の市立川島小を訪れ  
た。

両国の教育行政担当者や  
大学教授ら計23人で、5年  
生の理科の授業を見学。授  
業後、児童から「阿波おど  
りのような踊りはあります  
か」との質問が出されると、  
エルサルバドルからのメン  
バーが「出身地域の伝統舞  
踊です」と言って実際に踊  
りを披露。児童も見よう見  
まねで一緒に踊り、交流を  
図っていた。

一行は、鳴門教育大を拠  
点に教育制度や授業の改善  
方法などを学ぶプログラム  
に参加するため、5月に徳  
島入りしていた。

エルサルバドルに伝わる  
踊りで交流する視察団と  
児童（吉野川市で）

【徳島市】 三村 尚美さん85 西須賀町中開  
岩佐 喜一さん90 西一軒屋町2  
【鳴門市】 久米 信さん77 瀬田町明申

**天気**

北部	南部	西の風	日中南東の風	日中南東の風
曇時々雨波1m	曇時々雨波1.5~2.5m	曇時々雨波1.5m	曇時々雨波1.5m	曇時々雨波1.5m

きょう 午前 午後 夜 降水確率 最高最低 予想気温

20	29	20	26	20
3 (水)	4 (木)	5 (金)	6 (土)	7 (日)
8 (月)	9 (火)	10 (水)	11 (木)	12 (金)
13 (土)	14 (日)	15 (月)	16 (火)	17 (水)
18 (木)	19 (金)	20 (土)	21 (日)	22 (月)
23 (火)	24 (水)	25 (木)	26 (金)	27 (土)
28 (日)	29 (月)	30 (火)	31 (水)	

最高最低 28.6 25.4 17.2 17.3  
年平均最低 17.2  
年平均最高 25.4  
最高最低 28.6 25.4 17.2 17.3

6/2

香川大学教育学部附属高松小学校の視察を行った。

附属小学校では、教育課程開発学校としての文科省指定研究についての講話のあと、校内視察、理科、算数授業見学、教員との懇談等を行った。文部科学省では、研究指定校をつくり、その実践的研究を集約し、教育課程を改訂に役立てていることを知ってもらうために、この視察を行った。その主旨は十分理解していただけたように思う。

6/3

本学での初等理科教育論の授業を見学してもらった。見学に先立ち、授業の目的等についての情報提供を行った。授業は、学生が準備した実験や学習指導案に基づく模擬授業を行い、その後授業に関する検討会を行う中で初等理科の内容とその方法について学ばせるものである。また、午後には、総合教育センターで十分話が聞けなかった教員研修

について、講話を行い、主免教育実習事前指導の授業を見学した。  
これらの授業や講話を通して、教員養成における授業改善、計画的、組織的な研修についての理解が深まった。

#### 6/4

日本の高等学校理科カリキュラムについての講話を聞き、学部授業である「生物学1」の授業を参観した。

#### 6/5

午前：最終報告会及び学長との懇談会を実施した。招待者を代表して、副大臣から本学での研修に関しての感謝の言葉を述べられ、本学での情報が非常に有意義であったことや今後も連携していきたい旨の話があった。また、学長からは、訪問に対する感謝の気持ちが述べられ、ギフトが贈られた。

午後：本学附属中学校の研究大会に参加した。500名あまりが参加した公開授業、授業検討会などの視察を行った。